



中央校区緑の会だより

2019年1月31日

発行責任者：

中央校区緑の会

会長 瀬戸口 隆之

Vol.3

【概要】

2018年は12月下旬まで暖かく、雑草などが生い茂りやすい環境が続きました。その中、緑の広場の草刈りや中央小学校南門横の竹林の整備及び側溝の清掃を行いました。また、小学校校内の樹木の整備を行いました。

中央校区 緑の会

当会は、寝屋川市さわやかロード周辺において、植物等の生育や管理を通じて、子供が校区・学校において安心して生活できる環境づくりを推進するための活動を行うことを目的として2018年1月に発足した会です。

1. 活動内容

○ 中央小学校緑の広場の草刈り作業（10月28日、参加人数8名）

今年の夏は猛暑が続き、中央小学校緑の広場の雑草もすぐ生え放題の状態になりました。この状態では、子どもたちが楽しく遊べる場所が限られ、蚊など多量の虫が発生してしまいます。

そこで、当会では、**児童が楽しく遊べる環境整備を目的として、緑の広場の草刈りを行いました。**

第一中学校PTAや自治会よりガソリン駆動の草刈り機をお借りして、百葉箱及び植樹周辺を中心に雑草を除去しました。

最初は草刈り機の使用は慣れていない為恐る恐る使用していましたが、後半には作業にも慣れ、広場全体をきれいにすることができました。**地域住民の方々がさわやかロードから直接見ることのできる緑の広場をきれいに整備することは、防犯の効果もあります。**今後とも、本広場の整備は続けていきます。



○ 中央小学校の樹木の手入れ

中央小学校敷地内の樹木の手入れを順次行っています。中央小学校には、正門横・緑の広場・東館前などに多くの樹木が生育しています。



寝屋川高校など中央小学校の敷地外まで枝が伸び、場所によっては電線にひっかかったりする恐れが出てきたため、不要な枝は伐採することにしました。多くの樹木の整備を行ったため、伐採した枝を多量に処理する必要があります。今回は、休日学校に遊びに来ていた小学生にも手伝っていただき、処理することができました。今後も必要に応じて、樹木の整備を続けていきます。

○ 中央小学校南門（以下、南門）横側溝の清掃（12月16日、参加人数6名）

2018年の締めくくりとして、南門横の側溝及び竹林の整備を行いました。竹林の間引き作業は、本作業までに都度実施しております。落ち葉が竹林に多量に落ちていたため、まず落ち葉を除去する作業を行いました。いったん熊手を用いて落ち葉を側溝へ落とし、落としした落ち葉・ゴミをほうき等でかき集め、分別回収しました。今回の清掃にはいつもより長めの約3時間をかけた結果、**70Lゴミ袋16袋分の落ち葉・ゴミを回収し、きれいな状態で新年を迎える準備ができました。**この竹林を絶やさぬよう、2019年早々に肥料を施す予定です。2019年春には、また破竹がたくさん生えることを願っております。



2. 今後の予定

○ 中央校区の環境整備イベント（毎月1~2回の頻度で、テーマを決めて実施する予定です。）

○ また、当会に関連した様々な企画を実施していきたいと考えております。

※ 日程など詳細は、**下記連絡先及び中央小正門横の掲示板にてPR**いたします。

○ 学校長にご承認をいただき、**下記中央小学校HPにも活動内容等を掲載**していただくこととしました。<http://www2.city.neyagawa.osaka.jp/school/e/chuo/midorinokai.html>

当会では、参加メンバーを募集します。ご興味のある方は、下記連絡先にご連絡ください。

○ **連絡先 中央校区緑の会** (midori.chuo.2018@gmail.com)

○ 当会には、代表電話はございません。基本メールにてご連絡させていただきますので、受信可能な設定変更をお願いいたします。

○ お預かりした個人情報、当会連絡用以外には使用致しません。

※「中央校区緑の会だより」は、活動内容を広くPRする目的で、四半期に一度発行します。